

ハイヤー・タクシー業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	13～14	当該乗務員は、出番日において、会社に帰庫し、営業車の洗車をしたあと、洗車場内にあるトイレに行こうと歩行していたところ、凍結路面に足を滑らせ転倒し、背部を強打して負傷した。	56	500～999
1	1～2	乗務終了後、会社車庫洗車場にて、営業車の洗車及び車内清掃をしている途中、洗車機のスプレーガンをもった状態で、場内床凍結部分に滑って転倒し、右胸部分を強打して負傷した。	66	30～49
1	1～2	給油するためスタンドに寄り、給油中に営業車を降りてトイレに行く際に路面が凍っており、足元が滑って転倒し、頭部を強打した。	55	100～299
1	11～12	無線配車のお客様お迎えの際、凍結路面のため滑って転びそうになり、右手ついたところ右手首を痛めた。	60	100～299
1	5～6	会社車庫内にて休憩室に戻る途中、路面の凍結により転倒した。	73	50～99
1	8～9	出社時、会社の駐車場に到着して、自家用車から降車直後に路面が凍結し足を滑らせ後方に転倒し、頭を打って出血し負傷した。	68	100～299
1	5～6	タクシー乗務を終え、車庫に戻り洗車機に営業車を入れ、洗車をする前に、タイヤホイールを洗い、タイヤホイールを洗った際に使ったバケツを洗車場（拭き上げ	61	100～

		場)に戻しに行くとき足元が滑り、背中から転倒した。		299
1	22～ 23	当時は路面が凍結しており暗く、足元に充分注意したが、滑ってそのお客様の玄関先で転倒し、右肩に受傷する。	66	—
1	9～ 10	タクシーの期限満了ガスボンベを交換する為、本社前タクシー駐車場からタクシーを回送後、歩いて戻る際、車検工場の敷地内で積雪の上を歩いていたところ、下が凍結していて転倒してしまった。	63	30～ 49
1	8～9	出勤時、会社社屋内の車庫においてバイクで走行中、誤って転倒し負傷する。	64	50～ 99
1	1～2	車輛の洗車が終り、後片づけをし、車内のメモリーカードを取りに行こうとしたところ、洗車場の地面が凍っていて足が滑り、右足で踏ん張り身体を支えようとしたが、そのまま倒れこみ、右足くる節の上に身体がのしかかり、右足橈骨を骨折負傷した。	59	30～ 49
1	15～ 16	歯科治療院へ利用者（障害者）を院内まで搬送する業務中に、降車する際の位置がいつもの位置より狭い位置での活動をしなけりばならなかつた状況であつた為、若干高い位置から降りた時に体のバランスを崩し、横転した。体を支える時に右手を地面に強打し、手首を骨折した。	70	300～ 499
1	9～ 10	朝、出庫車両にガスを充填中につまずいて（自車）接触し、右足の下肢に痛みが走り歩行困難になり、救急搬送された。	42	100～ 299
1	4～5	駐車場内の洗車場にて出庫準備中に点検のために車外に出て客席側に行こうとしたところ、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、右肘をついたため骨折した。	67	100～ 299
1	8～9	仕事前の待機中にトランクの確認をしようと、車から降りて車両後部へ移動している際に路面が凍結していたため、滑って転倒し、左こめかみを切つた。	68	10～ 29
	9～	タクシーを洗車中、ホースからの水が少しコンクリートの上に飛散したのか、足元		50

1	10	が滑って転倒し怪我をした。	44	～ 99
1	7～8	営業所西側の敷地内に自家用車を止め、出勤時のタイムカードを押す為に点呼場へ行き押した後、自家用車へ戻り乗り込もうとした際、地面に氷がはっており、その上で滑って転倒し、左足首を骨折した。	72	～ 299
1	8～9	車両を停車させコンビニに買い物に行くため下車し歩行中、歩道との段差につまずき転倒し、左膝蓋骨を骨折した。	66	～ 99
2	3～4	会社への帰庫前にガス燃料を充填しようと現場ガススタンド構内の所定の位置へ駐車し、降車後、所用を済ませた後再度乗車する為、運転席ドアを開けようとした際、足を滑らせて転倒し後頭部を地面に打ちつけて負傷したものである。	33	～ 99
2	14～15	駅西口の公衆トイレの前にカードケースが落ちていたので、交番に届けるために乗務中のタクシーに乗り、駐車し、車外に出て道路から歩道へ上がる際に、縁石に躓き転倒し、両手をついて負傷した。	65	～ 299
2	2～3	タクシーで旅客をお送りした。トイレに寄ろうと車から降り、駐車場内を歩行中に車止めに足が躓いて転倒し、地面に前頭部をぶつけた。	63	～ 299
2	7～8	乗り場にて、待機中お客様の荷物を別のタクシーに乗せるのを手伝っている途中、自分の番になったので慌てて、戻る時に躓いて顔面を強打した。	71	～ 99
3	1～2	会社の敷地内の駐車場でタクシーの乗務を終えて社屋に入ろうと歩いていたとき、凍った路面に足を滑らせ転倒し、頭部と腰を打った。	68	～ 299
3	2～3	勤務が終わって事業場内車庫に帰庫し、納金等の報告が終わった後、帰宅するために私用荷物を営業車から自家用車に移そうと両手に持って歩いていく途中、車庫内床面のデコボコに足を取られて転倒した。その際、顔面から落ちるのを避けようと身体を斜めにしたため、右側面から落ちた。	65	～ 99

3	16~17	営業所敷地内駐車場にて乗務終了後、タクシーから自分の私物を自家用車に乗せ換えする為、荷物を両手に持って駐車している自家用車に向かっており、駐車場の端にある約10cm幅位の側溝に足を踏み外して転倒した。その時に道路と駐車場との境に設置してある鉄柱の防御柵で右肩部を打撲、骨折した。	58	100 ~ 299
3	13~14	タクシー乗務中、駅北口に待機している時にトイレに行きたくなり、歩道にあるチェーンを跨いでトイレに向かおうとした際、足をチェーンに引っ掛けて転倒し負傷した。	48	50 ~ 99
3	11~12	マングローブ林を観光案内中、斜面で足がつかず転倒し、左側胸と腹部を木の根で強打し、肋骨骨折と肺に怪我を負った。	72	50 ~ 99
4	4~5	南口のタクシー待機場所内で車両を停車させ待機する。その後、軽い運動をしようと車両から降り、車道との境目に設置されている、等間隔高さ50cmで間にチェーン・ロープ（金属製）が張られている物を跨ごうとした際、左足付け根がチェーン・ロープに引っ掛かり、左肘から地面に倒れた。	63	300 ~ 499
4	12~13	運行管理者に出庫点呼を受け、乗務日報等が入った袋を両手に持ち、車庫に出る時に車務所入口のアプローチを踏み外し、右肩より前方の車庫に倒れ負傷した。	47	100 ~ 299
5	22~23	お客様をタクシーに乗せ自宅前で下した時、お客様が転んだため車から降りて介助しようとしたが、一緒に転んで腰と頭部を打った。	73	30 ~ 49
5	0~1	車庫内の整理をしようとしたところ、駐車場内のチェッカープレート（50cm×50cm×高さ5cm、排水槽の上）に足を引っ掛けてしまい転倒した。	76	—
5	15~16	路線バスのバス停付近で乗客降車のドアサービスをしようとタクシー車両から降りようとした際に、足元に置いてあったカバンの持ち手に足が引っ掛かりバランスを崩して地面に転びこんでしまった。実務研修のため増便で出ていたタクシーの助手席に乗車していた。地面は凸凹状のアスファルトであった。	54	100 ~ 299
	23~	被災者は、タクシー乗務中、公園のトイレに行こうとして車道から公園の敷地に入		300

5	24	る際、段差に躓いて転倒し負傷した。	72	～ 499
5	5～6	タクシーの乗客を降ろし、後方に移動してトランクに積んでいた荷物を取り出そうとドアを開けようとしたところ、車内に垂れ下がっていたシートベルトに右足を引っ掛け前のめりに倒れ、地面に左膝を打ちつけ左膝皿を骨折した。	72	～ 99
6	16～ 17	出勤で事務所に入る為、車を降りて車庫の中を歩いていた際、車止めがあるのに気付かず、躓き転倒し、肋骨を2本折ってしまった。	62	～ 29
6	10～ 11	弊社バス車庫から事務所へ鍵を取りに行く際、小走りで駐車場内を通過中に、設置してある再帰反射板（キャッツアイ）に左足をのせる形で滑らせ、左足首を捻り受傷した。	27	～ 299
7	18～19	倉庫内で米のフレコンロープをフォークリフト爪に通す際、爪を右胸部にぶつけた。	61	～ 49
7	10～11	当日、本人は32Aダイヤの担当で点呼を終え、営業所の屋外駐車場において出発準備をしていた。その時突然ハチに追いかけられ営業所屋内に避難しようとした際、入り口の段差（約3cm）につまずき転倒、手をつく間もなかったため、左肩・腕あばらを強打し、打撲（全治三週間の診断）また、その時かけていた眼鏡のフレームの破損により、左頬に4針縫うケガを負った。	55	～ 299
7	9～10	ガソリンスタンドで、タクシーに燃料を入れに行き、注入中、窓ガラスを拭こうと思い、タオルを持って水道の所に行った。その日、雨が降っており、青苔もあり、足が滑り膝に体重がのり、仰向けに転倒し、骨折してしまった。会社に戻り、納金をすませたが、痛みが酷かった。	68	～ 299
7	7～8	被災当日、業務を終え営業所に帰社し退社しようと事務所のドアを開け自家用車に向かおうとした際、出入口の石段に誤って躓き転倒してしまった。その時膝を強打してしまい負傷した。その日は痛みがあったものの夜間だったため自宅へ帰り、翌日も痛みがあった。	71	～ 299

7	10~11	ガス給油所にて、給油の際に降車してトイレに行った後、車に戻る途中にわずかな段差に気付かず、左膝から前方に転倒し負傷した。その後、近くのコンビニへ行き、氷を購入して約50分間冷やして痛みが引くのを待った。左膝だったので運転には支障がないと自己判断し、夕方まで運行したが痛みには耐えきれず帰庫し、運行管理者に報告した。その日は様子をみたが、翌日になっても痛みが引かず、腫れも増した。	65	50 ~ 99
7	17~18	点呼を受けた後に営業車の入替準備をする為、自家用車へ戻る際、深さ約10cmのマンホールのくぼみにつまずき転倒し左足を捻ったもの。その後、業務を開始したが痛みが強くなり帰社し、管理者へ報告し通院の為に早退したが、自宅へ戻った際、痛みが和んだが、後日、左足捻挫と診断された。	62	300 ~ 499
7	11~12	お客様より迎車依頼があり、到着して程なくお客様が来たので、ドアサービスを行うため、車から降りて移動したときに転倒した。その際、左肘を路面に強打し切傷し、右肘を3針縫う手術を受け、全治10日の診断を受け通院を要することとなった。なお、現場は小雨が降ったあとで、路面が滑りやすくなっていた。	52	100 ~ 299
7	15~16	適性診断を受講し、当ビルより歩道に入る際、段差に気付かず転倒し、左手の薬指と小指に裂傷を負った。	81	50 ~ 99
7	7~8	社屋1階階段にて転倒し、右肩を負傷したものである。	54	50 ~ 99
7	3~4	洗車機で洗車中に、洗車機が止まり、呼び出し音が鳴ったが係員が出てこず、車の外に出て事務所の方に行こうとしたとき、洗車場が濡れていたため2回転倒し、左足首両側を骨折した。	66	50 ~ 99
7	2~3	タクシー乗務中にトイレに行きたくなり、公園内のトイレに入ったときに足を滑らせ転倒した。転倒した際、左手を強く地面についたため、左手首を骨折した。	57	10 ~ 29
9	15~	当該乗務員は、出番日に於いて始業前の車両点検の為、本社敷地内を歩いていた	61	300 ~

	16	所、マンホールの窪みに躓き転倒した際、両手を負傷した。		499
9	7~8	農業倉庫新築工事において、雨だったので作業が遅れていた為、翌々日に出勤し、屋根（高さ6m）の板金取りけ作業中、取り付ける作業内容を確認するため、指導者のいる所まで約10mの距離を歩いていた時、足が滑りまだ取り付けていない、板金屋根の淵に左手を付いてしまい、手の平を切ってしまった。	64	100 ~ 299
10	18~ 19	お客様を迎えに店に行き、戻って営業車に向かう途中、当日雨天の為、水たまりが数箇所あり、それを飛び越えて着地した瞬間に、足元をすくわれ、滑って転倒した。その際左側面から倒れた。	52	30 ~ 49
10	22~ 23	お客様が乗車したところ、運転席後ろの後部座席シートの汚れを指摘されたため、一方通行で停車し後部座席に乗り込み、交通の妨げにならないようにドアを閉め、運転席に背を向け左腕を後部座席のドアに置いた状態でシートカバーを外そうとしたところ、きちんと閉まっていなかったドアが開き、バランスを崩し路上に左手から転倒したため負傷したもの。	63	100 ~ 299
10	20~ 21	タクシー乗務中に、乗客を迎えに料理店へ向かった際、店先にあった段差につまずき、倒れた際に骨折をしたもの。	64	50 ~ 99
10	16~ 17	駅のタクシー待機所から自販機横にあるゴミ箱へ缶等のゴミを捨てに行く途中、雨の中、坂になったアスファルトで足を滑らせ前向きに転倒。左眼周囲浮腫、左眼眉上挫創。	69	300 ~ 499
10	0~1	配車を受け、現場駐車場に到着後、お店に声をかける前にトイレに行こうとした際に、溝近くの鉄板で足を滑らせ転倒した。後頭部を打ち出血した。	69	50 ~ 99
10	14~ 15	お客様お迎え時、ドアサービスを終え運転席へ向かう際、雨で濡れた路面で滑って転倒し、負傷した。	45	100 ~ 299
11	3~4	夜間勤務を終了し、事務所から自家用駐車場に戻る途中で凍った路面で転倒し、右手首を痛めた。当日は様子を見ていたが腫れがひどく、翌日に整形外科に受診	65	300 ~

		し、骨折が判明した。		499
11	11~ 12	ハイヤー営業中、駅前の公衆トイレに行くために路上に車両を停車させ、徒歩にて向かいガードレールを跨いだ際に足が引っ掛かり、尻もちをついたと同時に左手をついたため手首を負傷したものである。	65	~ 999
11	5~6	お客様をお迎えのため車から降りた際、花壇の植え込みに両足を取られ転倒し、左肩を負傷した。	53	~ 499
11	11~ 12	お客様をお迎えに行き、お客様が手に荷物を持って見えたので、店舗ドアを開けるため、タクシーを降りてドアを開けて、お客様をタクシーまでお連れして、タクシーのドアのカギとトランクを開けるために運転席側に戻る際に足を滑らせて転倒し、左膝を地面に打ち付けてしまった。	44	~ 99
12	11~12	車庫内にて洗車終業後、車庫内に担当車両を駐車したあと、タクシーのトランクから本人のバッグ等を取り出し、運転席に戻る際、駐車場後方の車輪止めにつまずき転倒した。その際、車庫のコンクリート床に左ヒザを打ちつけ、半月板を骨折した。	67	~ 99
12	11~12	タクシーのお客様の乗降を手伝おうと運転席から降りた時、路面が凍結しており、背中から強く転んでしまった。	66	~ 49
12	6~7	営業終了後、車庫棟3階で洗車拭き上げ時、移動の際、床の凍結で滑り転倒し、肋骨を骨折した。	69	~ 499
12	6~7	業務終了時、会社内の浴室にて入浴中、足を滑らせ、タイル床に転倒し、負傷したものである。	68	~ 299
12	7~8	営業所内にて、日報記入後、立ち上がろうとした際、後ろのいすに足をとられ転倒し、更に後ろにあった机に後頭部をぶつけ負傷した。	59	~ 299

12	7~8	会社車庫内にて転倒し、負傷したものである。	52	100 ~ 299
12	6~7	乗務するタクシーを洗車する際、地面が凍結していて足を滑らせ転倒した。	71	100 ~ 299
12	3~4	帰社時、社内駐車場歩行中、路面が凍っていたため転倒した。その際、体の保護のため右手をつき骨折に至った。	59	100 ~ 299
12	20~21	勤務中トイレに行った帰りに自動販売機で飲み物を買おうと、車に小銭を取りに行く途中で躓き転倒した。	70	30 ~ 49
12	2~3	勤務終了後、更衣室内で転倒し、負傷した。	49	500 ~ 999
12	19~20	駅近くにある車庫前の民家付近で、子供がいたので注意をし、車庫へ戻ろうとしたところ道路で転倒し、骨折した。	65	100 ~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html